



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月11日

上場会社名 広島ガス株式会社

上場取引所

東

コード番号 9535 URL <https://www.hiroshima-gas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松藤 研介

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 船木 孝哲

TEL 082- 252- 3000

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日

配当支払開始予定日

2021年6月4日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	73,250	11.0	3,293	10.9	3,467	0.4	5,272	144.9
2020年3月期	82,268	0.5	2,971	54.2	3,454	37.7	2,153	9.2

(注) 包括利益 2021年3月期 8,210百万円 (319.8%) 2020年3月期 1,955百万円 (569.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	77.50		9.9	3.1	4.5
2020年3月期	31.76		4.4	3.3	3.6

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 78百万円 2020年3月期 68百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	115,477	59,805	49.2	833.38
2020年3月期	107,139	52,136	46.0	725.78

(参考) 自己資本 2021年3月期 56,769百万円 2020年3月期 49,274百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	13,967	13,316	715	13,439
2020年3月期	8,586	6,722	1,786	12,091

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		4.50		4.50	9.00	611	28.3	1.3
2021年3月期		4.50		5.50	10.00	681	12.9	1.3
2022年3月期(予想)		5.00		5.00	10.00		27.2	

(注) 2021年3月期における1株当たり期末配当金につきましては、4円50銭から5円50銭へ変更しております。詳細については、本日(2021年5月11日)公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,500	1.7	2,600	21.1	3,600	3.8	2,500	52.6	36.70

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	68,120,955 株	2020年3月期	67,998,590 株
期末自己株式数	2021年3月期	1,578 株	2020年3月期	107,405 株
期中平均株式数	2021年3月期	68,041,030 株	2020年3月期	67,805,655 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	55,717	12.1	906	14.8	2,326	4.5	4,752	162.1
2020年3月期	63,358	1.6	789		2,435	40.2	1,813	6.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	69.85	
2020年3月期	26.74	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	95,408		41,152		43.1	604.12		
2020年3月期	87,062		34,674		39.8	510.74		

(参考) 自己資本 2021年3月期 41,152百万円 2020年3月期 34,674百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,900	0.3	2,000	14.0	1,500	68.4	22.02

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.6「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	7
2. 企業集団の状況	7
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
4. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	12
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	14
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	15
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
6. その他	22
(1) 役員の異動	22
(2) 執行役員の異動	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経営成績の概況

当期の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続するなか、個人消費等に一部持ち直しの動きが見られたものの、年度を通じて厳しい状況で推移いたしました。

エネルギー業界におきましては、ガス・電力市場の小売全面自由化に伴う事業者間競争の進展に加え、2050年までに脱炭素社会の実現を目指す政府方針が示されるなど、当社を取り巻く事業環境は大きく変化しております。

このような情勢のもと、当社グループは、地域のエネルギー事業者として、株主の皆さま、お客さま、地域社会の皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループを目指し、懸命な努力を重ねてまいりました。

当連結会計年度の売上高は、ガス販売単価の低下や業務用及び卸供給等の販売量の減少等により、前連結会計年度に比べ11.0%減少の73,250百万円となりました。利益については、営業利益は、原油価格の下落に伴う原材料費の減少等により、前連結会計年度に比べ10.9%増加の3,293百万円、これに営業外損益を加えた経常利益は0.4%増加の3,467百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、特別利益の計上等により144.9%増加の5,272百万円となりました。

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	増 減	率(%)	広島ガス (単独)	連単倍率 (倍)
売上高	82,268	73,250	△9,017	△11.0	55,717	1.31
売上原価	54,257	44,997	△9,259	△17.1	35,947	—
供給販売費 及び一般管理費	25,039	24,959	△80	△0.3	18,864	—
営業利益	2,971	3,293	322	10.9	906	3.63
経常利益	3,454	3,467	13	0.4	2,326	1.49
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,153	5,272	3,119	144.9	4,752	1.11

原油価格及び為替レート

	単位	2019年度	2020年度	増 減
原油価格 (JCC) (注)	\$/bbl	68	43	△25
為替レート (TTM)	円/\$	109	106	△3

(注) JCC(=Japan Crude Cocktail) 全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格

② セグメント別の概況

(i) ガス事業

ガス事業は、都市ガス事業がその大半を占めております。

当連結会計年度末におけるお客さま戸数は、積極的な営業活動を展開した結果、前連結会計年度末に比べ1,104戸増加の415,500戸となりました。

都市ガス販売量は、前連結会計年度に比べ4.4%減少の569百万m³となりました。

都市ガス販売量を用途別に見ますと、家庭用は、水温・気温が低めに推移したこと等により、前連結会計年度に比べ6.9%増加の103百万m³となりました。

業務用(商業用・公用及び医療用・工業用)は、大口用販売量の減少等により、前連結会計年度に比べ4.3%減少の375百万m³となりました。

卸供給等は、卸供給先の既存需要家へのガス販売量の減少等により、前連結会計年度に比べ15.3%減少の90百万m³となりました。

以上のような都市ガス販売量の減少と、ガス販売単価の低下等により、ガス事業の売上高は、前連結会計年度に比べ11.0%減少の58,694百万円となりましたが、セグメント利益(営業利益)は、原油価格の下落に伴う原材料費の減少等により、19.5%増加の2,532百万円となりました。

(注) 本書面ではガス販売量はすべて、1m³当たり45メガジュール換算量で表しております。

都市ガス事業の概況

		単位	2019年度	2020年度	増減	率(%)	
お客さま戸数		戸	414,396	415,500	1,104	0.3	
普及率		%	62.6	62.2	△0.4	—	
販売量	家庭用	百万m ³	97	103	6	6.9	
	業務用	商業用	〃	43	35	△7	△18.3
		公用及び医療用	〃	35	35	0	1.5
		工業用	〃	313	304	△9	△3.0
		〃	392	375	△16	△4.3	
	卸供給等	〃	106	90	△16	△15.3	
計		〃	596	569	△26	△4.4	
家庭用一戸当たり月平均販売量		m ³	22.4	24.0	1.5	6.9	
平均気温		℃	17.4	16.9	△0.5	—	
平均水温		℃	15.8	15.2	△0.6	—	

(ii) LPG事業

LPG事業は、販売量の減少や販売単価の低下等により、売上高は前連結会計年度に比べ4.3%減少の13,747百万円となりましたが、セグメント利益(営業利益)は、売上原価の減少等により31.9%増加の453百万円となりました。

(iii) その他

その他は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、高齢者サービス事業等を含んでおります。

売上高は、建設工事の減少等により、前連結会計年度に比べ30.8%減少の3,112百万円、セグメント損失(営業損失)は9百万円となりました。

セグメント別概況

(単位：百万円、上段：対前期比)

	ガス	LPG	その他	調整額	連結
売上高	△11.0%	△4.3%	△30.8%		△11.0%
	58,694	13,747	3,112	△2,303	73,250
セグメント利益 又は損失(△)	19.5%	31.9%	—%		10.9%
	2,532	453	△9	317	3,293

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産)

当連結会計年度末における総資産は、投資有価証券の増加等により、前連結会計年度末に比べ8,337百万円増加の115,477百万円となりました。

負債は、有利子負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ668百万円増加の55,671百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ7,668百万円増加の59,805百万円となりました。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.2ポイント上昇し、49.2%となりました。

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	増 減
資産合計	107,139	115,477	8,337
負債合計	55,003	55,671	668
純資産合計	52,136	59,805	7,668

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,348百万円増加の13,439百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動における資金収支は、前連結会計年度に比べ5,380百万円増加の13,967百万円となりました。これは、主に税金等調整前当期純利益の増加によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金収支は、前連結会計年度に比べ6,594百万円減少の△13,316百万円となりました。これは、主に投資有価証券の取得による支出が増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金収支は、前連結会計年度に比べ1,071百万円減少の715百万円となりました。これは、主に有利子負債の減少によるものです。

(単位：百万円)

	2019年度	2020年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,586	13,967	5,380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,722	△13,316	△6,594
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,786	715	△1,071
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△17	△8
現金及び現金同等物の増減額	3,641	1,348	△2,293
現金及び現金同等物の期末残高	12,091	13,439	1,348
有利子負債の期末残高	38,616	40,074	1,457

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
自己資本比率	44.8%	47.1%	45.8%	46.0%	49.2%
時価ベースの自己資本比率	24.1%	25.1%	22.3%	22.7%	24.5%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.0年	3.0年	7.4年	4.5年	2.9年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	29.3倍	51.1倍	25.5倍	50.0倍	78.7倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

2021年度(2022年3月期)の売上高は、都市ガス販売量を3.3%減少の551百万m³と想定しておりますが、原料費調整による販売単価の上昇等により、ガス事業での増収が見込まれることから、当連結会計年度に比べ1.7%増加の74,500百万円となる見通しであります。

利益については、今後の原油価格や為替レートの動向に影響されますが、営業利益は当連結会計年度に比べ21.1%減少の2,600百万円、経常利益は3.8%増加の3,600百万円となる見通しであります。親会社株主に帰属する当期純利益については、当連結会計年度に比べ52.6%減少の2,500百万円となる見通しであります。

なお、前提となる経済フレームは、原油価格(JCC)60\$/bbl、為替レート110円/\$としております。

また、2021年度の設備投資は、引き続き、天然ガスの普及拡大と供給安定性向上を目的とした幹線導管網の整備等を計画しており、当連結会計年度に比べ83.3%増加の13,100百万円となる見通しであります。

(単位：百万円)

	2020年度 [実績]	2021年度 [計画]	増 減	率(%)
売 上 高	73,250	74,500	1,249	1.7
営 業 利 益	3,293	2,600	△693	△21.1
経 常 利 益	3,467	3,600	132	3.8
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	5,272	2,500	△2,772	△52.6

前提条件

	単位	2020年度 [実績]	2021年度 [計画]	増 減
都市ガス販売量	百万m ³	569	551	△18
原油価格(JCC)(注)	\$/bbl	43	60	17
為替レート(TTM)	円/\$	106	110	4

(注) JCC(=Japan Crude Cocktail) 全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格

設備投資

(単位：百万円)

	2020年度 [実績]	2021年度 [計画]	増 減	率(%)
連 結	7,147	13,100	5,952	83.3
広島ガス単独	6,438	11,900	5,461	84.8

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、株主の皆さまに対する利益還元を重要な政策と位置付け、安定配当を継続してまいりました。今後とも、徹底した経営効率化と積極的な営業活動の展開により、安定配当を継続することを基本方針としつつ、将来を見据えた設備投資や財務状態、中長期の利益水準等を総合的に勘案し、成長に合わせた配当を実施いたします。

配当の実施にあたっては、安定的・継続的に配当を行う基本方針のもと、短期的な利益変動要因を除き、連結配当性向30%以上を目指してまいります。

当期の剰余金の配当については、当期の業績、経営環境その他諸般の事情を勘案して、2021年5月11日開催の取締役会において、1株当たり5円50銭の期末配当を実施することを決議し、中間配当(4円50銭)と合わせて10円の年間配当を実施いたします。

内部留保資金については、製造・供給基盤の整備等の設備資金に充当いたします。

なお、当社は、株主総会決議によらず取締役会決議により剰余金の配当を行う旨、及び取締役会決議により毎年9月30日を基準日として中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。配当の回数は、中間配当及び期末配当の年2回を基本方針としており、配当の決定機関は取締役会であります。

次期の配当については、1株当たり年間10円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(2020年6月25日提出)における記載から、重要な変更がないため、開示を省略しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

連結財務諸表の比較可能性を考慮し、日本基準の適用を継続する方針であります。

I F R S (国際財務報告基準)については、国内外での動向等を注視しつつ、検討してまいります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	15,238	14,729
供給設備	31,408	32,392
業務設備	3,925	4,152
その他の設備	7,918	7,502
建設仮勘定	3,913	3,287
有形固定資産合計	62,404	62,063
無形固定資産	773	468
投資その他の資産		
投資有価証券	7,424	13,881
長期貸付金	3	1
繰延税金資産	1,952	808
その他投資	4,920	4,716
貸倒引当金	△64	△65
投資その他の資産合計	14,235	19,343
固定資産合計	77,413	81,876
流動資産		
現金及び預金	14,158	15,568
受取手形及び売掛金	6,906	5,529
有価証券	—	10
商品及び製品	782	877
原材料及び貯蔵品	5,463	3,837
その他流動資産	2,439	7,795
貸倒引当金	△24	△17
流動資産合計	29,726	33,601
資産合計	107,139	115,477

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	18,000	21,000
長期借入金	11,291	12,884
役員退職慰労引当金	307	333
ガスホルダー修繕引当金	345	401
保安対策引当金	640	561
器具保証引当金	290	288
退職給付に係る負債	1,848	866
資産除去債務	117	119
その他固定負債	265	332
固定負債合計	33,108	36,787
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	6,152	5,947
支払手形及び買掛金	5,511	5,357
未払法人税等	674	1,966
資産除去債務	—	37
コマーシャル・ペーパー	3,000	—
その他流動負債	6,555	5,574
流動負債合計	21,894	18,884
負債合計	55,003	55,671
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,181	5,203
資本剰余金	1,149	1,171
利益剰余金	43,104	47,765
自己株式	△41	△0
株主資本合計	49,394	54,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,392	1,931
繰延ヘッジ損益	△704	1,079
為替換算調整勘定	—	△95
退職給付に係る調整累計額	△807	△286
その他の包括利益累計額合計	△119	2,629
非支配株主持分	2,862	3,035
純資産合計	52,136	59,805
負債純資産合計	107,139	115,477

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	82,268	73,250
売上原価	54,257	44,997
売上総利益	28,010	28,252
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	19,718	19,626
一般管理費	5,321	5,332
供給販売費及び一般管理費合計	25,039	24,959
営業利益	2,971	3,293
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	161	175
持分法による投資利益	68	—
CNG販売収益	142	103
雑収入	333	242
営業外収益合計	709	523
営業外費用		
支払利息	171	177
持分法による投資損失	—	78
社債発行費償却	—	45
雑支出	53	48
営業外費用合計	225	348
経常利益	3,454	3,467
特別利益		
受取補償金	—	4,400
特別利益合計	—	4,400
特別損失		
減損損失	—	98
投資有価証券評価損	66	—
特別損失合計	66	98
税金等調整前当期純利益	3,388	7,769
法人税、住民税及び事業税	929	2,256
法人税等調整額	120	51
法人税等合計	1,049	2,308
当期純利益	2,338	5,461
非支配株主に帰属する当期純利益	185	188
親会社株主に帰属する当期純利益	2,153	5,272

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,338	5,461
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△306	538
繰延ヘッジ損益	80	1,773
退職給付に係る調整額	△156	521
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△84
その他の包括利益合計	△382	2,749
包括利益	1,955	8,210
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,770	8,022
非支配株主に係る包括利益	185	188

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,181	1,149	41,529	△104	47,756
当期変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当			△577		△577
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,153		2,153
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				62	62
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,575	62	1,637
当期末残高	5,181	1,149	43,104	△41	49,394

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,700	△784	—	△651	263	2,693	50,712
当期変動額							
新株の発行							—
剰余金の配当							△577
親会社株主に帰属する 当期純利益							2,153
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							62
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△307	80	—	△156	△383	169	△214
当期変動額合計	△307	80	—	△156	△383	169	1,423
当期末残高	1,392	△704	—	△807	△119	2,862	52,136

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,181	1,149	43,104	△41	49,394
当期変動額					
新株の発行	21	21			43
剰余金の配当			△612		△612
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,272		5,272
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				41	41
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	21	21	4,660	41	4,745
当期末残高	5,203	1,171	47,765	△0	54,139

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,392	△704	—	△807	△119	2,862	52,136
当期変動額							
新株の発行							43
剰余金の配当							△612
親会社株主に帰属する 当期純利益							5,272
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							41
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	538	1,784	△95	521	2,749	173	2,923
当期変動額合計	538	1,784	△95	521	2,749	173	7,668
当期末残高	1,931	1,079	△95	△286	2,629	3,035	59,805

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,388	7,769
減価償却費	7,344	7,360
減損損失	—	98
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△449	△249
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△79	△6
受取利息及び受取配当金	△164	△177
支払利息	171	177
投資有価証券評価損益 (△は益)	66	—
持分法による投資損益 (△は益)	△68	78
売上債権の増減額 (△は増加)	1,122	1,376
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△962	1,531
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,294	△154
未払消費税等の増減額 (△は減少)	430	353
その他	770	△3,207
小計	9,275	14,951
利息及び配当金の受取額	172	185
利息の支払額	△173	△165
法人税等の支払額	△689	△1,005
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,586	13,967
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△3	△5,952
投資有価証券の売却による収入	29	62
有形固定資産の取得による支出	△6,589	△7,157
有形固定資産の売却による収入	41	6
貸付けによる支出	△3	△8
貸付金の回収による収入	51	7
長期前払費用の取得による支出	△158	△171
その他	△90	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,722	△13,316
財務活動によるキャッシュ・フロー		
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	3,000	△3,000
長期借入れによる収入	1,000	2,500
長期借入金の返済による支出	△1,627	△1,109
社債の発行による収入	—	7,954
社債の償還による支出	—	△5,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	62	41
配当金の支払額	△577	△612
非支配株主への配当金の支払額	△16	△14
その他	△54	△45
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,786	715
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△17
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,641	1,348
現金及び現金同等物の期首残高	8,449	12,091
現金及び現金同等物の期末残高	12,091	13,439

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当する事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

最近の有価証券報告書(2020年6月25日提出)における記載から重要な変更がないため、開示を省略しております。

(セグメント情報等)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、主に都市ガス事業とLPG事業を行っており、商品・サービス別のセグメントである「ガス事業」及び「LPG事業」の2つを報告セグメントとしております。「ガス事業」は都市ガスの製造・供給及び販売、ガス器具の販売及びガス設備工事等を行っており、「LPG事業」はLPガスの販売等を行っております。

② 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は連結会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

③ 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	ガス事業	LPG事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	64,957	14,172	79,130	3,137	82,268	—	82,268
セグメント間の内部 売上高又は振替高	989	189	1,179	1,363	2,543	△2,543	—
計	65,946	14,362	80,309	4,501	84,811	△2,543	82,268
セグメント利益	2,119	343	2,463	147	2,610	360	2,971
セグメント資産	90,600	18,541	109,142	1,040	110,182	△3,043	107,139
その他の項目							
減価償却費	6,714	647	7,361	18	7,380	△35	7,344
持分法適用会社への投資額	—	1,643	1,643	70	1,713	—	1,713
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,106	649	6,755	3	6,759	△23	6,735

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報流通事業、高齢者サービス事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額360百万円、セグメント資産の調整額△3,043百万円、減価償却費の調整額△35百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△23百万円は、連結消去等であります。
- 3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	ガス事業	LPG事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	57,628	13,567	71,196	2,054	73,250	—	73,250
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,065	179	1,245	1,058	2,303	△2,303	—
計	58,694	13,747	72,441	3,112	75,554	△2,303	73,250
セグメント利益又は損失(△)	2,532	453	2,986	△9	2,976	317	3,293
セグメント資産	98,348	19,340	117,689	1,093	118,782	△3,305	115,477
その他の項目							
減価償却費	6,742	636	7,379	15	7,395	△34	7,360
持分法適用会社への投資額	—	1,736	1,736	5,756	7,493	—	7,493
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,630	514	7,144	11	7,156	△8	7,147

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、高齢者サービス事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益又は損失の調整額317百万円、セグメント資産の調整額△3,305百万円、減価償却費の調整額△34百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△8百万円は、連結消去等であります。
- 3 セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	725円78銭	833円38銭
1株当たり当期純利益	31円76銭	77円50銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	52,136	59,805
普通株式に係る純資産額(百万円)	49,274	56,769
差額の内訳(百万円)		
非支配株主持分	2,862	3,035
普通株式の発行済株式数(株)	67,998,590	68,120,955
普通株式の自己株式数(株)	107,405	1,578
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	67,891,185	68,119,377

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,153	5,272
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,153	5,272
普通株式の期中平均株式数(株)	67,805,655	68,041,030

4 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度191,465株、当連結会計年度40,583株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度105,900株、当連結会計年度は、信託に残存するすべての株式の売却が終了したため該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。

なお、上記以外の注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	15,152	14,062
供給設備	28,507	29,843
業務設備	4,098	4,393
附帯事業設備	967	911
建設仮勘定	3,528	3,115
有形固定資産合計	52,254	52,326
無形固定資産		
	644	377
投資その他の資産		
投資有価証券	4,672	5,356
関係会社投資	1,013	6,880
関係会社長期貸付金	1,792	1,996
長期前払費用	3,768	3,528
繰延税金資産	978	47
その他投資	78	57
貸倒引当金	△25	△25
投資その他の資産合計	12,277	17,840
固定資産合計	65,176	70,544
流動資産		
現金及び預金	8,901	9,707
受取手形	39	30
売掛金	5,068	3,487
関係会社売掛金	479	532
未収入金	25	4,416
製品	34	27
原料	4,822	3,311
貯蔵品	443	430
前払費用	62	36
関係会社短期債権	950	705
その他流動資産	1,094	2,210
貸倒引当金	△37	△31
流動資産合計	21,885	24,863
資産合計	87,062	95,408

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	18,000	21,000
長期借入金	10,803	12,642
退職給付引当金	757	476
ガスホルダー修繕引当金	345	401
保安対策引当金	640	561
器具保証引当金	290	288
その他固定負債	244	315
固定負債合計	31,083	35,685
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	5,753	5,698
買掛金	2,530	2,950
未払金	1,405	1,308
未払費用	1,632	1,769
未払法人税等	410	1,712
前受金	155	297
預り金	515	155
関係会社短期債務	4,829	4,584
資産除去債務	—	29
コマーシャル・ペーパー	3,000	—
その他流動負債	1,072	65
流動負債合計	21,304	18,570
負債合計	52,387	54,256
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,181	5,203
資本剰余金		
資本準備金	871	893
その他資本剰余金	269	269
資本剰余金合計	1,141	1,163
利益剰余金		
利益準備金	729	729
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	9	9
別途積立金	12,010	12,010
繰越利益剰余金	15,251	19,391
利益剰余金合計	28,001	32,140
自己株式	△41	△0
株主資本合計	34,282	38,507
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,096	1,575
繰延ヘッジ損益	△704	1,069
評価・換算差額等合計	391	2,644
純資産合計	34,674	41,152
負債純資産合計	87,062	95,408

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
ガス事業売上高		
ガス売上	56,631	48,500
ガス事業売上高合計	56,631	48,500
売上原価		
期首たな卸高	33	34
当期製品製造原価	38,191	29,742
当期製品自家使用高	765	569
期末たな卸高	34	27
売上原価合計	37,424	29,179
売上総利益	19,206	19,320
供給販売費	15,024	14,895
一般管理費	4,005	3,968
供給販売費及び一般管理費合計	19,030	18,864
事業利益	175	456
営業雑収益		
受注工事収益	1,363	1,246
その他営業雑収益	3,039	3,426
営業雑収益合計	4,403	4,673
営業雑費用		
受注工事費用	1,432	1,373
その他営業雑費用	2,618	3,187
営業雑費用合計	4,050	4,560
附帯事業収益	2,324	2,543
附帯事業費用	2,062	2,207
営業利益	789	906
営業外収益		
受取利息	26	24
有価証券利息	0	-
受取配当金	137	151
関係会社受取配当金	723	760
受取賃貸料	194	181
雑収入	727	532
営業外収益合計	1,809	1,650
営業外費用		
支払利息	72	75
社債利息	78	88
株式交付費償却	-	0
社債発行費償却	-	45
雑支出	12	21
営業外費用合計	164	230
経常利益	2,435	2,326

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
受取補償金	—	4,400
特別利益合計	—	4,400
特別損失		
減損損失	—	91
投資有価証券評価損	18	—
特別損失合計	18	91
税引前当期純利益	2,416	6,634
法人税等	496	1,811
法人税等調整額	107	71
法人税等合計	603	1,882
当期純利益	1,813	4,752

6. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

該当事項はありません。

(2) 執行役員の変動

① 新任執行役員(2021年4月1日付)

判谷 泰典(導管事業部 供給保安部長 兼 熊野基地マネジャー)

荒田 秀和(生産事業部 廿日市工場長)

② 退任執行役員(2021年3月31日付)

西亀 信宏

[2021年4月1日付で海田バイオマスパワー㈱ 顧問に就任]

脇田 康孝

[2021年4月1日付で広島ガステクノ・サービス㈱ 常務執行役員に就任]